

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年05月09日

計画の名称	伊勢原市安全で災害に強いまちの実現（防災・安全）											
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	伊勢原市											
計画の目標	南関東地震による地震動（最大震度7クラス）が発生した場合でも、災害拠点病院や避難所などからの下水道施設の流下機能、処理機能を維持する。 下水道施設の老朽化に起因する事故の未然防止やライフサイクルコストの最小化を図るため、長寿命化対策を含めた計画的な改築・更新を推進する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,702	A	2,501	B	201	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	処理場・ポンプ場の総合地震対策計画に基づく地震対策実施率を4.2%（H28）から66.7%（H32）に増加させる。			
	処理場・ポンプ場の総合地震対策計画に基づく地震対策実施率 地震対策完了済みの施設数（箇所） / 地震対策を実施する必要がある施設数（箇所）	4%	58%	67%
2	管渠における長寿命化計画策定率を0%（H28）から82.9%（H32）に増加させる。			
	管渠における長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済管渠策定済み管渠区域面積（ha） / 長寿命化計画を策定すべき管渠区域面積（ha）	0%	83%	83%
3	重要な管渠の地震対策実施率を26.5%（H28）から44.6%（H32）に増加させる。			
	重要な管渠の地震対策実施率 重要な管渠のうち、耐震化または減災対策が行われている延長（km） / 重要な管渠の延長（km）	27%	43%	45%
4	平成24年度に策定した処理場・ポンプ場の長寿命化計画に基づき改築・更新する設備の改築実施率を18.1%（H28）から94.6%（H32）に増加させる。			
	平成24年度に策定した処理場・ポンプ場の長寿命化計画に基づき改築・更新する設備の改築実施率 計画に基づき改築・更新した設備数 / 計画に基づき改築・更新する設備数	18%	95%	95%
5	総合地震対策計画に基づくマンホールトイレの整備率を30.0%（H28）から80.0%（H32）に増加させる。			
	総合地震対策計画に基づくマンホールトイレ整備率 マンホールトイレ整備済みの箇所 / マンホールトイレを整備する箇所	30%	50%	80%
6	総合地震対策計画に基づくマンホールの耐震化を66.7%（H28）から100%（H32）に増加させる。			
	総合地震対策計画に基づくマンホールの耐震化実施率 計画に基づき耐震化したマンホール数 / 計画に基づき耐震化するマンホール数	67%	100%	100%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
7	処理場・ポンプ場及び管渠のストックマネジメント計画策定率を0%（H28）から100%（H32）に増加させる。			
	処理場・ポンプ場及び管渠のストックマネジメント計画策定率 ストックマネジメント計画の策定	0%	100%	100%
8	処理場・ポンプ場のストックマネジメント計画に基づく改築実施率を0%（H28）から40.0%（H32）に増加させる。			
	処理場・ポンプ場のストックマネジメント計画に基づく改築実施率 計画に基づき改築・更新した箇所数 / 計画に位置付けた改築・更新する箇所数	0%	0%	40%
9	管渠のストックマネジメント計画に基づく改築実施率を0%（H28）から36.5%（H32）に増加させる。			
	管渠のストックマネジメント計画に基づく改築実施率 計画に基づき改築・更新した延長（m） / 計画に位置付けた改築・更新する延長（m）	0%	0%	37%
10	処理場・ポンプ場の耐震診断実施率を55.6%（H28）から77.8%（H32）に増加させる。			
	処理場・ポンプ場の耐震診断実施率 耐震診断実施施設数（箇所） / 耐震診断対象施設数（箇所）	56%	56%	78%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
H30から重点計画へ切り出した事業個所の成果指標については、事後評価等を重点計画と一体的に実施する。								

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠(汚水)	改築	A1-1-2 石田・高森ほか地区(長寿命化対策)	長寿命化計画策定	伊勢原市						32	-	
	A07-002	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠(汚水)	新設	A1-1-7 第24-6幹線(地震対策)	汚水管 800mmほか L=1,100m	伊勢原市						450	策定済	
	A07-003	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠(汚水)	新設	A1-1-8 マンホールトイレシステム(地震対策)	マンホールトイレシステム2箇所	伊勢原市						13	策定済	
		H30重点移行																	
	A07-004	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠(汚水)	改築	A1-1-9 マンホールトイレシステム枝線の耐震化(地震対策)	2路線 マンホール可とう化 35基	伊勢原市						16	策定済	
		H30重点移行																	
	A07-005	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠(汚水)	改築	A1-1-15 石田・高森ほか地区(長寿命化対策)	ストックマネジメント計画の改築 汚水管 250mmほか L=1,100m	伊勢原市						125	策定中	
		ストックマネジメント支援制度																	
	A07-006	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	ポンプ場	改築	A1-1-11 下落合第1・第2中継ポンプ場(長寿命化対策)	ポンプ場 電気設備	伊勢原市						106	策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	H32				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-007	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	ポンプ場	改築	A1-1-12 下落合第1中継ポンプ場(地震対策)	ポンプ場の耐震化	伊勢原市						100		策定済	
	A07-008	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	ポンプ場	改築	A1-1-13 下落合第1・第2中継ポンプ場(長寿命化対策)	長寿命化計画策定	伊勢原市						10		-	
	A07-009	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	ポンプ場	改築	A1-1-14 下落合第1中継ポンプ場(長寿命化対策)	ストックマネジメント計画の改築(流入ゲート、除塵機、遠方監視盤)	伊勢原市						30		策定中	
	ストックマネジメント支援制度																			
	A07-010	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠(汚水)	改築	A1-2-7 鈴川地区(長寿命化対策)	長寿命化計画策定	伊勢原市							1		-
	A07-011	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠(汚水)	改築	A1-2-38 鈴川地区(長寿命化対策)	ストックマネジメント計画の改築 汚水管 300mmほか L=700m	伊勢原市						82		策定中	
	ストックマネジメント支援制度																			

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-012	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠(汚水)	改築	A1-2-20 汚水主要第2幹線・第1分区第3幹線(地震対策)	汚水管 600~1200mm L=1.1km	伊勢原市						54	策定済	
	H30重点移行																		
	A07-013	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠(汚水)	新設	A1-2-21 汚水主要第2幹線ネットワーク化(地震対策)	汚水管 500mm L=1.5km	伊勢原市							564	策定済
	H30重点移行																		
	A07-014	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠(汚水)	改築	A1-2-23 緊急輸送路等耐震化(地震対策)	12箇所	伊勢原市							26	策定済
	H30重点移行																		
	A07-015	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	終末処理場	改築	A1-2-5 伊勢原終末処理場(地震対策)	管理棟の耐震化	伊勢原市							55	策定済
H30重点移行																			
A07-016	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	終末処理場	改築	A1-2-17 伊勢原終末処理場(地震対策)	自家用発電機棟の耐震化	伊勢原市							8	策定済	
H30重点移行																			
A07-017	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	終末処理場	新設	A1-2-18 伊勢原終末処理場(地震対策)	簡易処理機能の確保	伊勢原市							8	策定済	
H30重点移行																			

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	H32				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-018	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	終末処理場	改築	A1-2-35 伊勢原終末処理場（地震対策）	水処理施設の診断（耐震）	伊勢原市						40		策定済	
	A07-019	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	終末処理場	改築	A1-2-25 伊勢原終末処理場（長寿命化対策）	沈砂池ホソ設備 建築電気	伊勢原市						2		策定済	
	A07-020	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	終末処理場	改築	A1-2-26 伊勢原終末処理場（長寿命化対策）	水処理設備 建築電気	伊勢原市						3		策定済	
	A07-021	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	終末処理場	改築	A1-2-27 伊勢原終末処理場（長寿命化対策）	沈砂池ホソ設備 電気設備	伊勢原市						17		策定済	
	A07-022	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	終末処理場	改築	A1-2-28 伊勢原終末処理場（長寿命化対策）	水処理設備 機械設備・電気設備	伊勢原市						133		策定済	
	A07-023	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	終末処理場	改築	A1-2-29 伊勢原終末処理場（長寿命化対策）	汚泥処理設備 電気設備	伊勢原市						31		策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-024	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	終末処理場	改築	A1-2-31 伊勢原終末処理場(長寿命化対策)	管理棟 建築・建築電気	伊勢原市						76		策定済
	A07-025	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	終末処理場	改築	A1-2-32 伊勢原終末処理場(長寿命化対策)	汚泥処理設備 建築電気	伊勢原市						2		策定済
	A07-026	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	終末処理場	改築	A1-2-33 伊勢原終末処理場(長寿命化対策)	長寿命化計画策定	伊勢原市						15		-
	A07-027	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	終末処理場	改築	A1-2-36 伊勢原終末処理場(長寿命化対策)	ストックマネジメント計画の改築(汚泥脱水機、無停電電源装置)	伊勢原市						261		策定中
	ストックマネジメント支援制度																		
	A07-028	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	ポンプ場	改築	A1-2-34 東大竹中継ポンプ場(長寿命化対策)	長寿命化計画策定	伊勢原市						10		-
	A07-029	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	ポンプ場	改築	A1-2-24 東大竹中継ポンプ場(地震対策)	ポンプ場の耐震化	伊勢原市						38		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	H32				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-030	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	ポンプ場	改築	A1-2-30 東大竹中継ポンプ場(長寿命化対策)	ポンプ場 電気設備	伊勢原市						65		策定済	
	A07-031	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	ポンプ場	改築	A1-2-37 東大竹中継ポンプ場(長寿命化対策)	ストックマネジメント計画の改築(直流電源装置、柱上開閉器、遠方監視盤)	伊勢原市						45		策定中	
	ストックマネジメント支援制度																			
	A07-032	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠(汚水)	-	A1-3-3 スtockマネジメント計画策定(長寿命化対策)	処理場・ポンプ場・管渠	伊勢原市							83		-
											小計						2,501			
											合計							2,501		

B 関連社会資本整備事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	H32				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	B07-001	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠(汚水)	新設	A1-1-8 マンホールトイレシステム(地震対策)	マンホールトイレシステム 2箇所	伊勢原市						24		策定済	
		平成28、29年度は通常計画で実施済 平成30年度以降は重点計画に移行																		
		H30重点移行																		
B07-002	B07-002	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠(汚水)	改築	A1-1-9 マンホールトイレシステム枝線の耐震化(地震対策)	2路線 マンホール可とう化 35基	伊勢原市						42		策定済	
		平成28、29年度は通常計画で実施済 平成30年度以降は重点計画に移行																		
		H30重点移行																		
B07-003	B07-003	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠(汚水)	改築	A1-2-20 汚水主要第2幹線・第1分区第3幹線(地震対策)	汚水管 600~1,200mm L=1.1km	伊勢原市						54		策定済	
		平成28、29年度は通常計画で実施済 平成30年度以降は重点計画に移行																		
		H30重点移行																		
B07-004	B07-004	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠(汚水)	新設	A1-2-13 マンホールトイレシステム(地震対策)	マンホールトイレシステム 2箇所	伊勢原市						24		策定済	
		平成28、29年度は通常計画で実施済 平成30年度以降は重点計画に移行																		
		H30重点移行																		
B07-005	B07-005	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠(汚水)	改築	A1-2-19 マンホールトイレシステム枝線の耐震化(地震対策)	2路線 マンホール可とう化 35基	伊勢原市						57		策定済	
		平成28、29年度は通常計画で実施済 平成30年度以降は重点計画に移行																		
		H30重点移行																		
											小計						201			

B 関連社会資本整備事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	H32				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											合計						201			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29			
配分額 (a)	293	239			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	293	239			
前年度からの繰越額 (d)	24	58			
支払済額 (e)	258	237			
翌年度繰越額 (f)	59	60			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 伊勢原市安全で災害に強いまちの実現（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	

事前評価

チェック欄

III.計画の実現可能性

1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。

○

III.計画の実現可能性

地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）

III.計画の実現可能性

1)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。

○

(参考図面) 防災・安全

計画の名称	伊勢原市安全で災害に強いまちの実現（防災・安全）		
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）	交付対象	神奈川県伊勢原市